

平成 25 年度 山口県立大学 山陽小野田サテライトカレッジ

やまぐちの文学再発見

山口県にゆかりのある文学をもう一度見直し、郷土の文学への理解を深めてみませんか？

期 間 平成 25 年 9 月 7 日 (土) ~ 10 月 5 日 (土)

会 場 山陽小野田市立厚狭図書館 (山陽小野田市大字鴨庄 109)

受講者募集

日 時	テーマおよび講座内容	講 師
〈第 1 回〉 9 月 7 日 (土) 13:30 ~ 15:00	中原中也と短歌 詩人中原中也の出発点は短歌でした。母フクさんと共に雑誌歌壇への投稿、地元新聞への掲載などによって、人生を考える姿勢を学んだようです。その後、ダダ (価値転換) の手法やフランス象徴詩を採り入れ自分の作品世界を作り上げていく過程を、ご一緒に辿ってみましょう。	山口県立大学 名誉教授 福田百合子
〈第 2 回〉 9 月 14 日 (土) 13:30 ~ 15:00	与謝野鉄幹と林滝野 明治 30 年代、和歌の革新を訴えた明星派の歌人と謝野鉄幹と与謝野晶子の活躍は広く知られるところです。そしてその『明星』創刊号に発行人として名を連ねた、鉄幹の先妻林滝野という山口県出身の女性についてもお話ししながら、初期の明星派の位置について考えてみたいと思います。	附属郷土文学資料センター 研究員 加藤 禎行
〈第 3 回〉 9 月 28 日 (土) 13:30 ~ 15:00	大内氏と奇談 〜江戸時代の怪異小説集『 <small>おとぎぼうこ</small> 伽婢子』・『 <small>いぬはりこ</small> 狗張子』より 江戸時代初期に浅井了意によって書かれた 2 つの怪異小説集には、山口を舞台にした大内家ゆかりの話が複数認められます。昨年一部を紹介しましたが、今回はその他の、怖いながらも美しい奇談を読みたいと思います。	附属郷土文学資料センター 研究員 木越 俊介
〈第 4 回〉 10 月 5 日 (土) 13:30 ~ 15:00	『平家物語』に建礼門院の悲劇を読む 『平家物語』の末尾には、平清盛の娘であり、安徳天皇の母であった建礼門院 (徳子) がそれまでの半生を回想する長い語りがあります。その部分を読んで、いくさの中で翻弄される人間の姿を探り、『平家物語』の時代を超えたメッセージを考えてみたいと思います。	附属郷土文学資料センター 所 長 稲田 秀雄

- 定 員 30 人 (定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。)
- 受 講 料 1,500 円 (全 4 回分。部分受講の場合も同額です。)
- 受講方法 原則全講座受講としますが、部分受講も可能です。全講座を受講された方には修了証を授与します。
- 申込方法 はがき、電話または FAX で、住所・氏名・電話番号を下記の宛先までお知らせください。

〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目 1 番 1 号 山陽小野田市教育委員会社会教育課
TEL : 0836-82-1203 FAX : 0836-84-8691

- 申込締切 平成 25 年 8 月 23 日 (金)
- 受講通知 講座開始の約 1 週間前までに、各自へ「はがき」でお知らせします。

〈主 催〉山口県立大学 〈共 催〉山陽小野田市教育委員会

